

2級 (洋服) 筆記問題

1. 次の(1)・(2)の被服材料の性能で最も関係のある文を、アからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

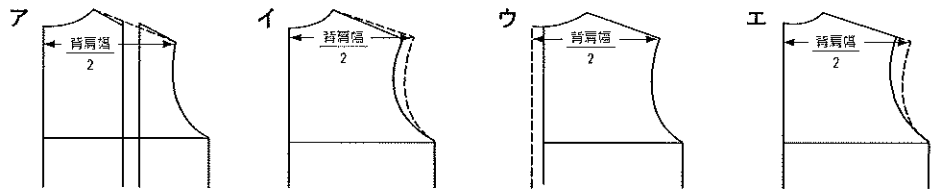
(1) 吸湿性 (2) ドレープ性

- ア 布がたれさがり、ゆるやかな波状のひだをつくる性質
- イ 水中に浸したとき水を吸収する性質
- ウ 空気中の水蒸気を吸収する性質
- エ 加熱軟化して、ある形に成形した後に冷えてもとに戻らない性質

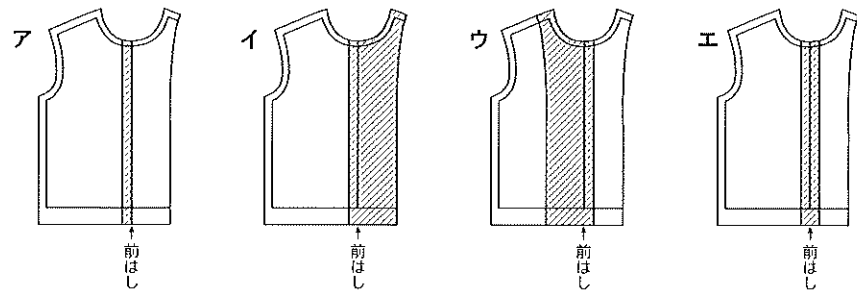
2. 柄の種類と用途について、(1)・(2)の説明にあてはまる柄の名称をアからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- (1) スコットランドの高原地方で、クラン (氏族)、民族ごとに定められた縦横の縞割が均等になっている多色使いの格子柄のこと。
- (2) 硬貨の大きさをくらの水玉模様。夏物に多い。
- ア ペーズリー イ コインドット ウ チョークストライプ エ タータンチェック

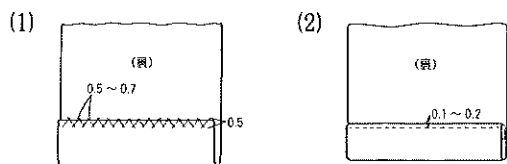
3. 型紙の背肩幅を広くする方法で最も適するものを、アからエまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。(-----は補正線)



4. 下図は見返しのしんはり (斜線部分) を示したものである。最も適するものをアからエまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

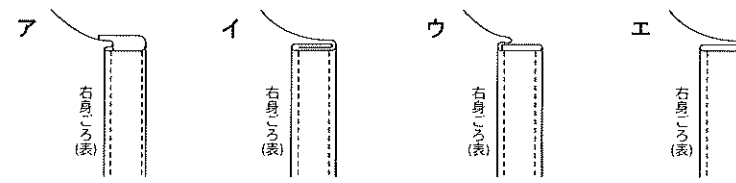


5. 下図の(1)・(2)は折りしろ始末の方法を示したものである。それぞれの名称を記入し、その用途について最も適するものをアからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



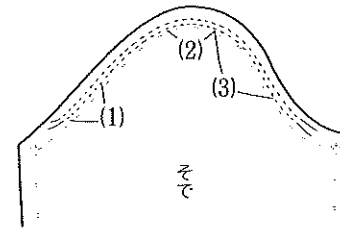
- ア 裏始末に用いられる。まつり糸が目立たず、きれいでじょうぶな仕上がりとなる
- イ そで口・すそなどをじょうぶにするとき、表にミシン目が見えてもさしつかえないときに用いる
- ウ ほつれやすい毛織物や裏付きの表そで口、すその始末などに用いる

6. 下図はブラウスの見返し続きの前たての仕立て方を示したものである。適するものを、アからエまでの中から二つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



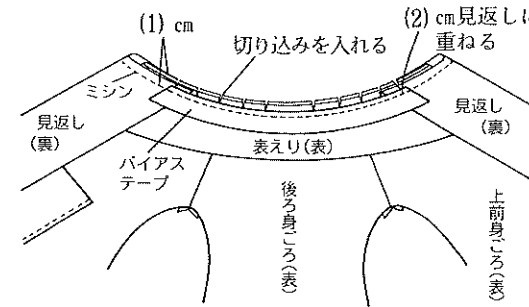
7. 下図はセットインスリーブのそで山のいせこみを示したものである。(1)から(3)の箇所はいせの入れ方について最も適するものをア・イの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

(同じ記号を二度使用してよい)



- ア いせ分を多めに入れる箇所
- イ いせ分を少なめに入れる箇所

8. 下図はバイアステープ使用のえりつけの手順について示したものである。(1)・(2)に最も適する数字をアからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



- ア 5
- イ 1~2
- ウ 0.7~0.8
- エ 0.5

9. 次の文はコーディネートについて述べたものである。(1)から(3)に適する語句をアからキまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

コーディネートの基本は、服の (1) ・デザイン (スタイル) ・素材 (柄と柄、無地と柄など) の組み合わせを考えることである。単品のアイテムの場合、他の衣服とのコーディネートを考え、小物や (2) をバランスよく組み合わせて (3) のスタイルを作り出すことが必要である。

- ア 空間 イ 着用目的 ウ 色 エ 形 オ アクセサリー カ 雑誌風 キ 自分流

問題	1		2		3	4	5		6	7			8		9			
	(1)	(2)	(1)	(2)			(1)	(2)		(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(1)	(2)	(3)	
	名称		用途				名称			用途								
2級洋服(第45回)																		
解答																		
得点																		
学校名	高校				学年	組	番号	氏名					合計					

2級 (洋服) 筆記問題

1. 次の文は被服材料の保温性について述べたものである。(1)から(3)に最も適するものを、アからカまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

毛は保温性に優れているが、同じ毛を使用しても糸の織り方・より方・(1)により異なる。また、水は熱伝導率が (2) ので、繊維の吸水性が大きくなればなるほど保温性は (3) する。

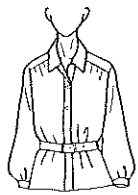
ア 加工法 イ 減少 ウ 増加 エ 空気 オ 大きい カ 小さい

2. 下図の(1)・(2)は洋服の柄の種類を示したものである。それぞれの名称をアからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

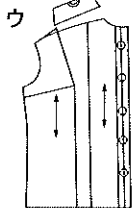
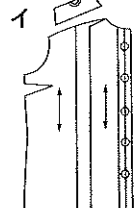
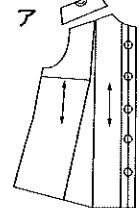
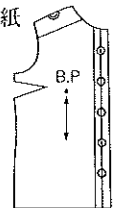


ア シェパードチェック イ ヘリンボーン
ウ アーガイル エ タータンチェック
オ 千鳥格子

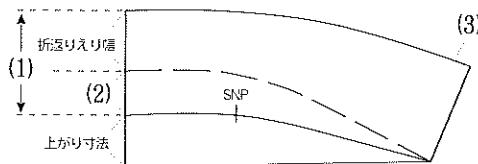
3. 次の型紙を使って下図のシャツ・ブラウスの前身ごろの型紙を作る場合、最も適する展開の方法を、アからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



型紙



4. 下図は、シャツカラーのえりの作図である。(1)から(3)までの名称を解答欄に記入しなさい。

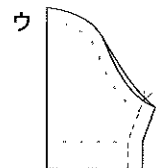
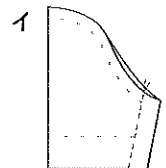


5. 次の(1)・(2)は被服製作の技法である。最も適する説明を、アからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

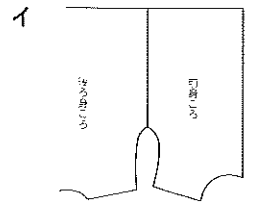
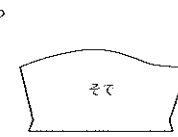
(1) プリーツ (2) ピンタック

ア 布をやわらかく折り返す イ 布を縫い縮めて、しわを寄せる
ウ 布をたんで折り山をはっきりつける エ 0.2cm位に細くつまんでミシンをかける

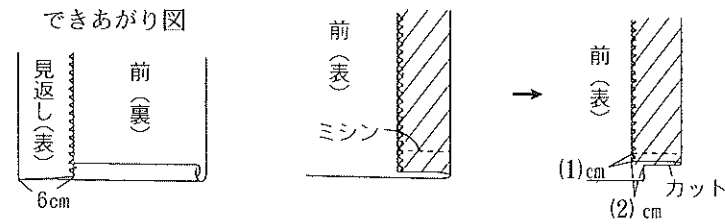
6. 下図は半そでのそで下の縫いしろと縫い方を示したものである。最も適するものをアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



7. 下図のそでをつける場合、身ごろの縫い方で最も適するものをア・イの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

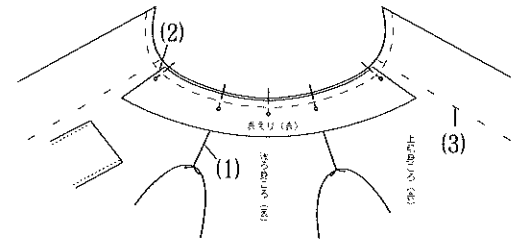


8. 下図はブラウスの見返しすそのできあがりとその縫い方を示したものである。(1)・(2)に最も適する数字をアからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



ア 3
イ 1.5~2
ウ 1
エ 0.2

9. 下図はシャツ・ブラウスのえりつけを示したものである。(1)から(3)までの名称をアからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



ア 肩山 イ えりつけどまり
ウ 見返し エ 前はし

10. 下図のシャツ・ブラウスのコーディネートの説明で最も適するものを、A群・B群からそれぞれ一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

A群 ア ドレスダウン イ ドレスアップ

B群 ア シャツ・ブラウスに、フリル飾りをつけたフェミニンな感じのブラウスと、ボトムにはティアードスカートを組み合わせたかわいいイメージのコーディネート
イ シャツ・ブラウスのえりぐり・そで口には、はじごかがりやりボンテープを通してフェミニンな感じにアレンジしている。ボトムには、すそにタックの入ったギャザースカートを組み合わせ、ウエストの大きなリボンがポイントになったコーディネート



問題	1			2		3	4			5		6	7	8		9			10		
	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)		(1)	(2)	(3)	(1)	(2)			(1)	(2)	(3)	A群	B群			
2級洋服(第46回)																					
解答																					
得点																					
学校名	高校			学年			組		番号		氏名				合計						

2級（洋服）筆記問題

1. 次の文は接着しんの扱い方について述べたものである。(1)・(2)に最も適するものを、アからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ・接着しんの表裏を確かめ、接着剤のついている方を表布の（1）にあてる
- ・接着しんと（2）の間に糸くずや裁ちくずが入っていないか確かめる

ア はし イ 空気 ウ 布 エ 表 オ 裏

2. 次の文はシャツ・ブラウスについて述べたものである。(1)から(3)に最も適する語句をアからカまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

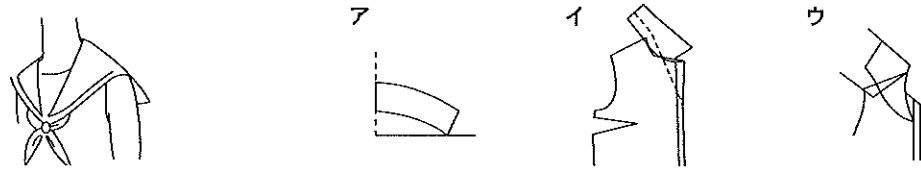
ブラウスとは（1）胴衣の総称である。ブラウスにはドレス的な要素を上着的に着こなされるものと、（2）のワイシャツから変化した中着的な要素を持つものがある。ブラウスは素材や形によって日常着から（3）まで幅広い目的で着用できる。

ア えり イ 作業着 ウ 社交服 エ 男性用 オ シャツ カ 女性用

3. 夏の日常着（シャツ・ブラウス）を製作する場合、最も適する布地をアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

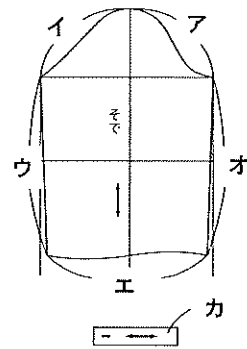
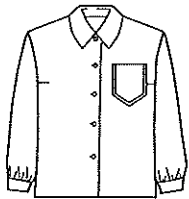
ア ジョーゼット（毛100%） イ コーデュロイ（綿100%） ウ ブロード（綿65%ポリエステル35%）

4. 下図のえりの形に最も適する製図をアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



5. 下図のシャツ・ブラウスのそでの型紙について、次の(1)・(2)の問いに答えなさい。

デザイン



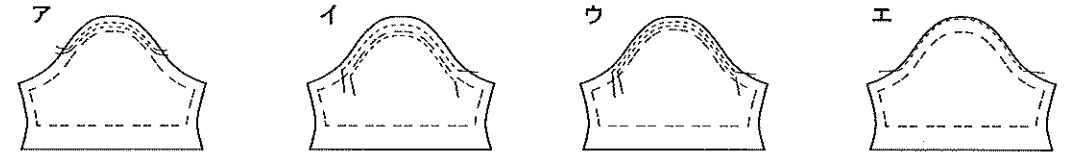
- 前身ごろのアームホールに合わせる部分を、アからオまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。
- カの名を答えなさい。

6. 次の文の(1)から(3)に最も適する語句をアからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

体型は人それぞれ違うので、裁断したブラウスを仮に縫い合わせてできあがりの形に組み立て、これを着てみて思わしくないところがあればそれを（1）し、着る人の（2）に合うようにするのが（3）である。

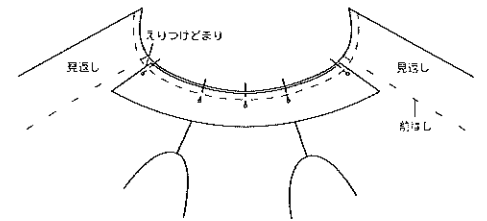
ア 見かけ イ 仮縫い ウ 補正 エ 位置 オ 体型

7. 下図はそで山のいせ込み位置を示したものである。最も適するものを、アからエまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

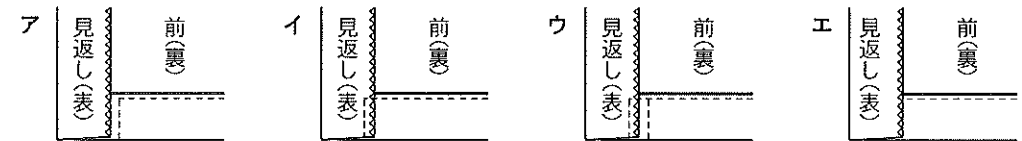


8. 次の文はシャツカラーのえりつけについて述べたものである。(1)から(3)に最も適する語句を解答欄に記入しなさい。

えりを身ごろの（1）側にのせ、身ごろの（2）中心とえり中心をあわせてまち針をうち、しつけをかける。前はしで見返しを折り、縫いしろの上にバイアステープをおき、ミシンをかける。縫いしろを整えバイアステープでくるんでミシンで押さえるか、（3）をする。



9. 下図はブラウスの見返しすそのミシン縫いを示したものである。ミシンのかけ方で最も適しているものをアからエまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



10. 次の文は被服のデザインについて述べたものである。(1)から(3)に最も適する語句をアからカまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

被服のデザインを決めるにあたっては着用者の（1）や着用の（2）、要素となる布の材質、色彩、柄などについて考えなければならない。着用者の（1）と（3）したものが美しい被服といえる。

ア 理知 イ 調和 ウ 個性 エ はなやか オ 目的 カ 活動

2級洋服 (第47回)	問題	1		2			3	4	5		6			7	8			9	10		
		(1)	(2)	(1)	(2)	(3)			(1)	(2)	(3)	(1)	(2)		(3)	(1)	(2)		(3)	(1)	(2)
	解答																				
	得点																				
学校名	高校			学年		組		番号		氏名			合計								

2級（洋服）筆記問題

1. 下表は接着しの使い方のポイントの説明したものである。(1)から(3)に最も適するものをアからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

特徴	・接着前の風合いと、接着後の風合いは一致しないため、必ず（1）をしてから使う。 ・接着樹脂は、熱を加えると溶け、熱が下がると（2）なる。
裁断時の注意	・ステッチで押えない場合は0.5cm位の（3）をつけて裁断する。

ア すきま イ テスト ウ 熱 エ 硬く オ 縫いしろ

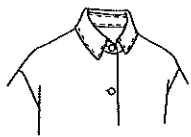
2. 混紡糸の加工に最も関係のあるものを、アからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

ア コンジュゲートファイバーともいい、2種の合成繊維を同時に紡出してつくった糸
イ 異種の糸をより合わせた糸
ウ 2種またはそれ以上の材質の異なる短繊維を、均一に混ぜて紡績した糸

3. 夏のシャツ・ブラウスに適する布地をアからオまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

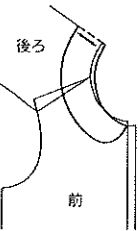
ア フラノ イ サッカー ウ ツイード エ カシミア オ サテン

4. 下図のえりの名称を解答欄に記入しなさい。また、えりの説明をA群から、製図をB群からそれぞれ一つずつ選んで、解答欄に記入しなさい。



A群 ア えりこしが低くえりぐりにそって平らにまたは1~1.2cmぐらい折りかえっている
イ 男物のワイシャツと同種のもので、上えり先の大きさや形は好みや流行を加味する
ウ 前えりぐりのくり方やえりの幅・長さなどを好みによって加減する

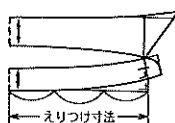
B群



イ



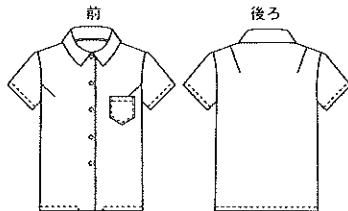
ウ



5. 次の文はそで山の高さと、そで幅の関係について述べたものである。(1)・(2)に最も適する語句を解答欄に記入しなさい。

そで山が高くなればなるほど、そで幅は（1）なり、腕まわりが（2）なるので腕によく合う。腕はあげにくくなるが、外出着に適する。

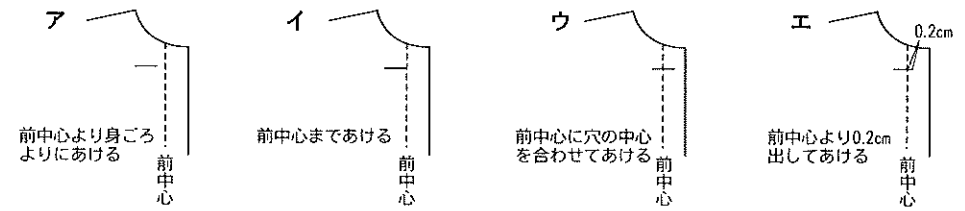
6. 右図のブラウスの後ろえりぐり縫いしろはバイアステープで始末をしている。バイアステープを使わない場合、どのような方法で縫いしろを始末すればよいか、その方法を解答欄に記入しなさい。



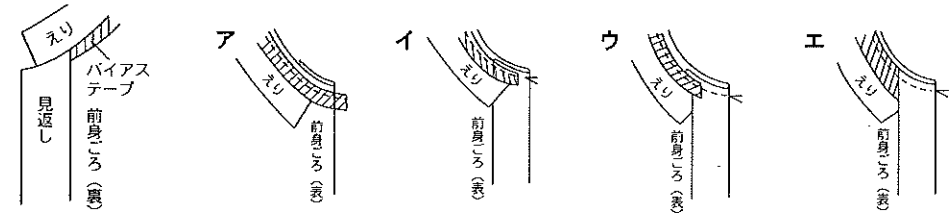
7. 下図はえりぐり・そでぐりの縫いしろの切り込みの入れ方を示したものである。最も適するものをアからエまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



8. 下図はブラウスのボタンホール位置について示したものである。最も適するものをアからエまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



9. 下図はえりつけのでき上がりを示したものである。バイアステープや見返しの見返し置き方で最も適するものを、アからエまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

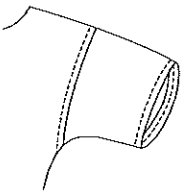


でき上がり図

10. 次の文の(1)から(3)に最も適するものをアからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

右図のようなシャツのそでつけをする場合、身ごろとそでを中表にあわせ、そで山と（1）をあわせる。（2）側よりそでつけのしるしからしるしまで縫う。縫いしろを（3）側に倒し、ステッチをかける。

ア 肩山 イ 前 ウ 後 エ 身ごろ オ そで



11. 次の文は流行について述べたものである。(1)から(3)に最も適するものを、アからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

流行の影響として特に注意すべきことは、近代の大量生産方式による企業体系からうながされる（1）流行現象である。服飾の選択態度に関して模倣心理による流行服の採用ほど（2）のないものはない。

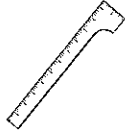
服飾デザインに欠くことのできない、新しさへの刺激を流行は与えると同時に、その盛期においては個性が（3）され、新しさは模倣に置き代わってしまうことに十分留意した上で、流行の取り入れ方を各個人で検討することが大切である。

ア 社会性 イ 主体性 ウ 模倣 エ 無視 オ 人為的

2級洋服(第48回)	問題	1			2	3	4		5		6	7	8	9	10			11		
		(1)	(2)	(3)			名称	A群	B群	(1)					(2)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)
	解答																			
得点																				
学校名					高校	学年	組		番号		氏名			合計						

2級 (洋服) 筆記問題

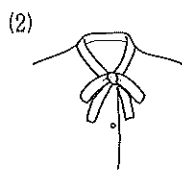
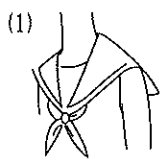
1. 下図の裁縫用具の名称を解答欄に記入しなさい。



2. 外観・形態安定性能の改善目的にあてはまる加工法をアからエまでのの中から二つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

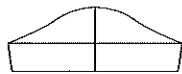
- ア プリーツ加工 イ 防しわ加工 ウ シルケット加工 エ 抗菌防臭加工

3. 下図の(1)・(2)のえりの名称を、アからエまでのの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



- ア ステンカラー
イ フラットカラー
ウ セーラーカラー
エ ボーカラー

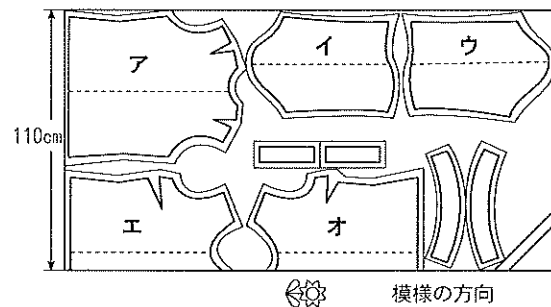
4. 下図はそでの型紙である。A群(目的)・B群(でき上がり図)のアからウまでのの中から最も適するものをそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



- A群 ア 外出着 イ 作業着 ウ 日常着



5. 右図はシャツの裁ち方を示したものである。模様が同一方向に向かっている布の場合、置き換えなければならない型紙の記号を、アからオまでのの中から二つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

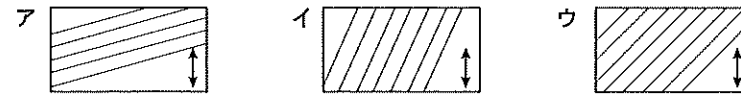


6. 次の文は仮縫いについて述べたものである。(1)・(2)に適する語句をアからエまでのの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

補正のしかたとしては、前あきの重なるの寸法、全体のシルエット・(1)・胸幅・肩線のぐあい、そでぐり・そでたけ・そでのすわり方、えり幅・えり型・えりの落ちつき具合、ボタンの大きさ・(2)・間隔などを観察し補正をおこなう。

- ア そで幅 イ 肩幅 ウ 位置 エ 仮縫い

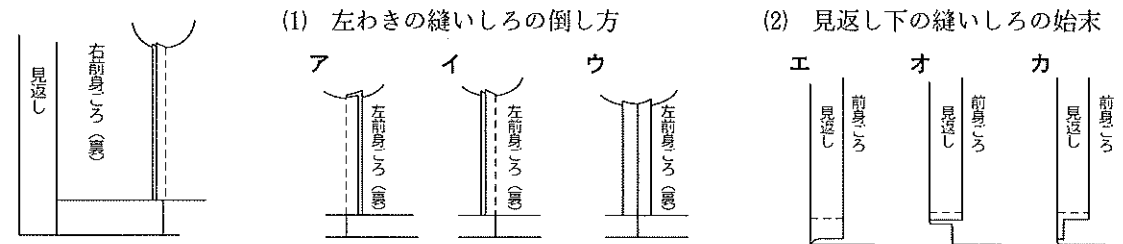
7. 下図は正バイアスでテープを作るときの裁ち方を示したものである。正しいものをアからウまでのの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



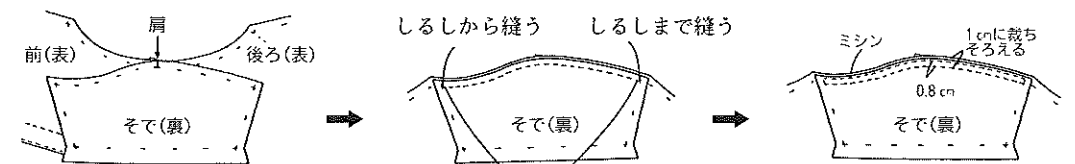
8. 次の文はシャツカラーのえり作りとえりつけについて述べたものである。(1)から(3)に最も適する語句を解答欄に記入しなさい。

えりは落ちつきをよくするために、表えりを(1)につくる。そのためにえりの外まわりの縫いしろは、裏えりを表えりの縫いしろより0.2cm少なくして裁つ。2枚のえりを(2)にして重ね、えりの外まわりの布端をそろえてまち針をうち、しつけをかけて(3)えりのしるしどおりにミシンをかける。縫いしろを0.5~0.7cmに切りそろえ、縫いぎわを折って表に返し、(3)えりをひかえてアイロンをかける。えりをでき上がりに折り、その形のままえりつけのしるしの内側をしつけでおさえる。

9. 下図はブラウスの右身ごろ側の縫い方を示したものである。(1)はアからウの中から、(2)はエからカの中から、最も適するものをそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



10. 下図はシャツスリーブのそでつけの手順について示したものである。(1)から(3)に適する語句を、アからオまでのの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。ただし、縫いしろにはロックミシンをかけていないものとする。



身ごろとそでを中表に合わせ、(1)と肩山を合わせる 縫いはじめと縫い終わりは(2)をする 縫いしろを(3)する

- ア そで山 イ しるし ウ 返し縫い エ 重ね縫い オ 二度縫い

問題	1		2		3		4		5	6		7	8			9		10		
					(1)	(2)	A群	B群		(1)	(2)		(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(1)	(2)	(3)
2級洋服(第49回)解答																				
得点																				
学校名					高校	学年	組	番号	名前											合計

2級 (洋服) 筆記問題

1. 下図の(1)・(2)は被服作図の記号である。その意味として最も適するものをアからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

(1) × (2) -----

ア ボタンの位置 イ 等分線 ウ 見返し線 エ バストポイント

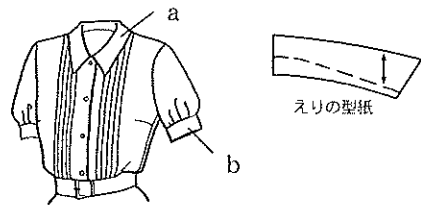
2. 次の文の(1)から(3)に最も適する語句を、アからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

シャツは、性別や季節を問わず、日常着や通学着として着用されている。夏物の素材としては、(1)性がよく、洗濯に耐え、裁断・縫製がしやすい綿ブロード・(2)などがよい。また、冬物にする場合には、肌ざわりがよい(3)など、中肉地の綿織物や薄手の毛織物を用いる。

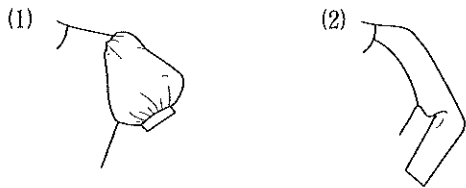
ア 吸湿 イ 伸縮 ウ ソフトデニム エ ツィード オ ポプリン

3. 右図のブラウスとその型紙の一部について、(1)・(2)の問いに答えなさい。

(1) aのえりの名称を解答欄に記入しなさい。
 (2) bの名称を解答欄に記入しなさい。

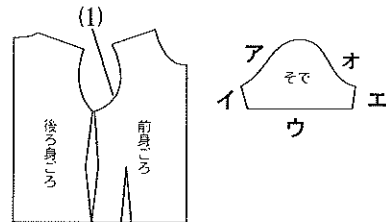


4. 下図の(1)・(2)のそでの名称を、アからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

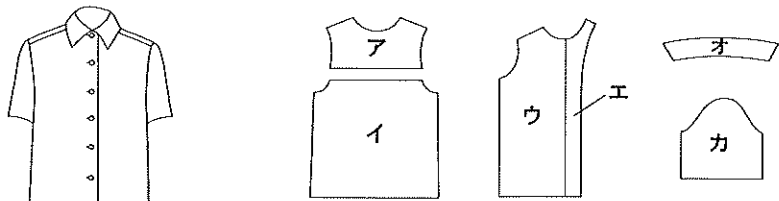


ア ドルマンスリーブ イ パフスリーブ
 ウ ビショップスリーブ エ ラグランスリーブ

5. 右図はシャツ・ブラウスの身ごろ・そでの型紙である。図中の(1)と縫い合わせる部分をアからオから一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

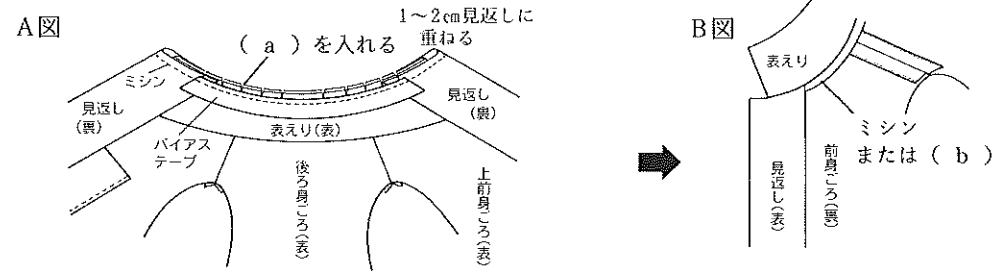


6. 下図のシャツを製作する場合、しんをはるのはどこか、アからカまでの中から二つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



7. 下図A・Bはバイアステープ使用のえりつけの手順について示したものである。次の(1)・(2)の問いに答えなさい。

(1) aに最も適する処理方法を記入しなさい。 (2) bに最も適する縫い方を記入しなさい。

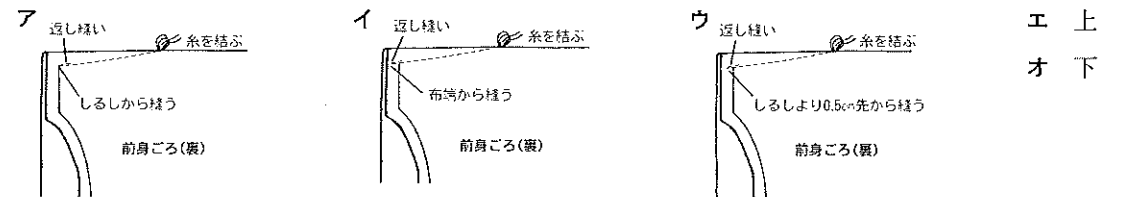


8. シャツ・ブラウスのダーツの縫い方について、次の(1)・(2)の問いに答えなさい。

(1) 最も適する縫い方をアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

(2) ダーツの倒し方について、文中の①・②に適する語句をエ・オからそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

ダーツは通常は(①)向きに倒してアイロンをかけ、自然な丸みをつくる。ただし、ダーツがそでぐりに近く、始末しにくい場合などは、(②)向きに倒す場合もある。



エ 上
オ 下

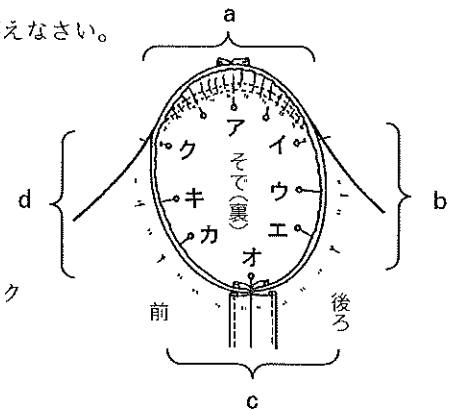
9. 右図はブラウスのそでつけを示したものである。次の各問いに答えなさい。

(1) 1番目にまち針を打つ位置をアからクまでの中から一つ選び、記号で答えなさい。

(2) いせ込みが必要な部分を a から d までの中から一つ選び、記号で答えなさい。

(3) 重ねて縫う部分を a から d までの中から一つ選び、記号で答えなさい。

a クからイ b イからエ c エからカ d カからク



問題	1		2			3		4		5	6	7		8		9			
	(1)	(2)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(1)	(2)			(1)	(2)	(1)	(2)	(3)			
2級洋服(第50回)解答																			
得点																			
学校名	高校				学年	組	番号	名前				合計							